

製品名: ガンマサルコグリカンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87806**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:32 kDa; Observed MW:32 kDa

抗原情報

遺伝子名	gamma Sarcoglycan
別名	A4; MAM; DMDA; SCG3; 35DAG; DAGA4; DMDA1; LGMD2C; SCARMD2; gamma-SG
遺伝子 ID	6445
SwissProt ID	Q13326
免疫原	ヒトガンマサルコグリカンの組み換えタンパク質

背景

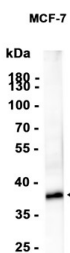
この遺伝子は、ジストロフィンと相互作用する筋鞘膜貫通糖タンパク質の一つである γ サルコグリカンにコードしています。ジスト

ロフィン糖タンパク質複合体 (DGC) は筋鞘全体に広がり、ジストロフィン、シントロフィン、 α -および β -ジストログリカン、そしてサルコグリカンで構成されています。DGCは、筋細胞の筋鞘下細胞骨格と細胞外マトリックスを構造的に繋ぎます。コードされているタンパク質の欠陥は、常染色体劣性筋ジストロフィー、特に肢帯型筋ジストロフィー2C型 (LGMD2C) の早期発症につながる可能性があります。[RefSeq 提供、2008年10月]

研究分野

-

画像データ



ガンマサルコグリカンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した MCF-7 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。